

日高昭子さん
滋賀県平和祈念館学芸員

展示品収集・企画展示等
を担当している。



日高昭子さん
滋賀県平和祈念館学芸員

展示品収集・企画展示等
を担当している。

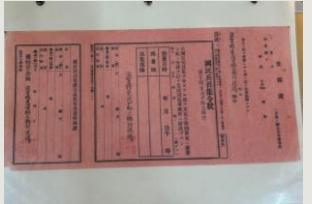
滋賀県には、原爆のようないくつ
な体験は在りません。しかし、戦
争は県民全体に関わることでした。
滋賀県には多くの軍事施設・工場
があり、軍事品が作られていま
す。これは、本来なら回収され
た貴重なものです。戦闘機のレ
プリカなんかを展示すれば、もつ
と来てもらえるかもしれない。で

今回、わたしたちは学芸員の日
高さんに館内を案内いただいた。
沖縄で生まれ育ち、昔から戦争体
験を伝えていく必要があると考え
ていた日高さん。その情熱的な説
明に、私たちも胸が熱くなった。
「男性に届いた徴兵検査の通知
や赤紙、金属類回収令により陶器
で作られた生活用品等、これは軍
事品よりも生活用品が多く展示
されています。訪れた人には、戦争
の悲惨さと、平和の尊さを感じて、
家族や友人とも共有していただけ
たら嬉しいです。」

「実物」だから伝わる

召集令状
国民兵等を集
める通知書

戦争が激しくなると、男
性に召集令状が送られ、
街や村には青年男性が
殆どいなくなつた。



国民学校
戦時体制の
初等教育

戦況の悪化に伴い、授
業が少なくなり、食糧増
産や勤労奉仕に動員さ
れた。



滋賀県平和祈念館

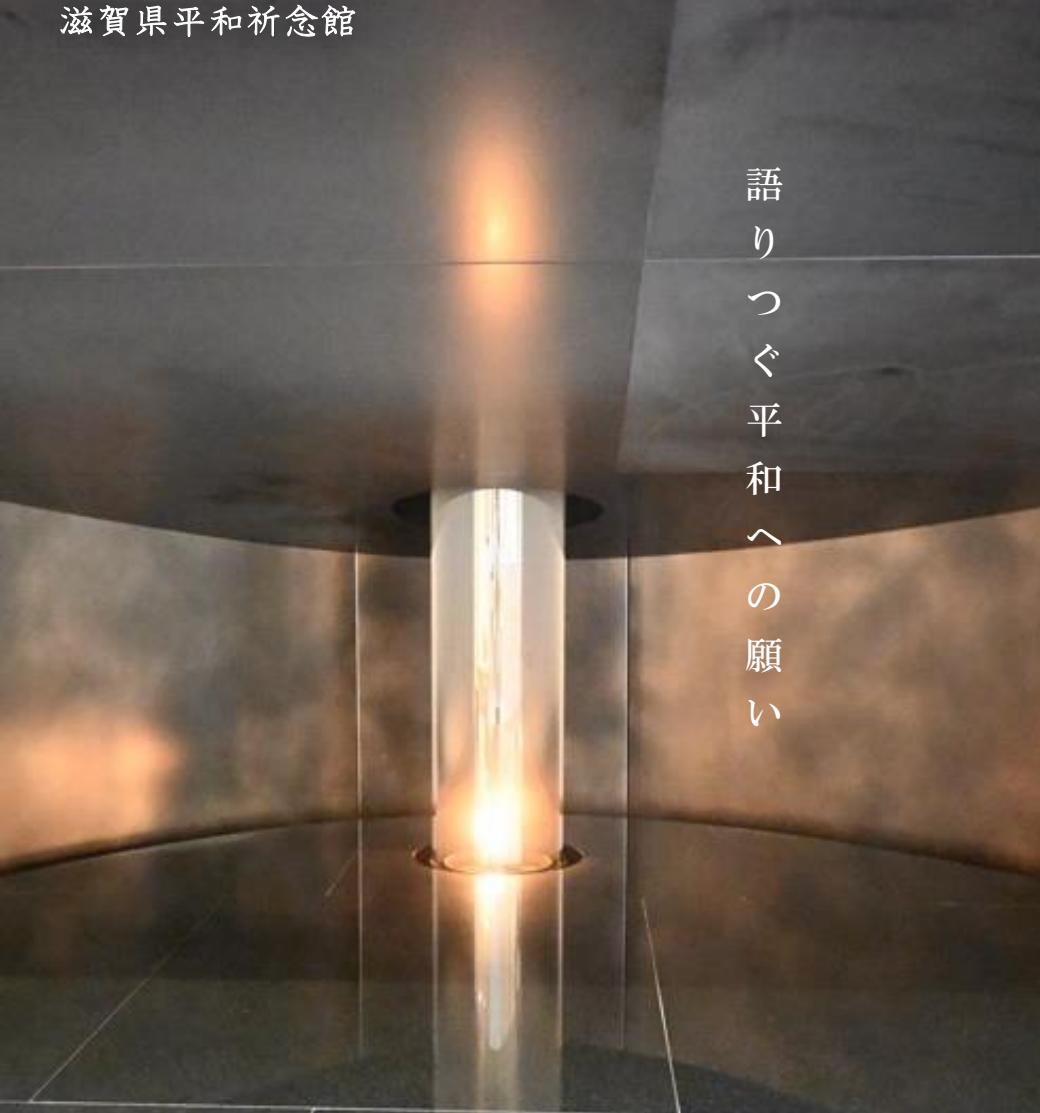
住所
入館料
開館時間
休館日
駐車場
アクセス

滋賀県東近江市下中野町431番地
無料
午前9時30分～午後5時
月・火(祝日除く)
50台(無料)
名神八日市ICから車で約10分



滋賀県平和祈念館

語りつぐ平和への願い



平和の燈(ともしび)

戦没者遺族が県内各地で集めた火、地
元の東近江市愛東地域の子どもたちが
おこした火、これらの平和の願いがこめ
られた火を集めて、「平和の燈」として
館内でもしています。

滋賀県平和祈念館は東近江市にある県民の戦争体験を語り継ぐための資料館だ。基本展示室に進むと、床には琵琶湖を中心とする滋賀県の衛星写真が描かれている。その衛星写真には、県内の戦跡の所在する場所がいたるところに記されており、こんなに身近に戦争関連のスポットがあったのかと思い知らされる。館内には、約30年間に渡って、県民から収集した戦時中の品約6万点のうち、その一部が展示されている。